

2025
算数解答

3点 × () 小計 / 24	1	(1)	①	45	1	
			③	0.93	3	
			⑤	2.25	5	
			①	4	6	
			(3)	12	セット	8
3点 × () 小計 / 12	2	(1)	①	2.08	9	
			③	17.76	11	
			(2)	ウ	13	
			(3)	4	kg	14
			(4)	23.75	g	15
4点 × () 小計 / 12		(3)	①	24.7	10	
			④	8.58	12	
			②	24	7	
			②	39	2	
			④	$\frac{9}{13}$	4	

3点 × () 小計 / 6	3	(1)	40	度	16	
			(2)	48	度	17
			①	24	cm	18
			②	78	cm	19
			(3)	9	cm	20
3点 × () 小計 / 6	4	(1)	169	cm ²	21	
			(2)	198	cm ²	22
			①	5	cm	23
			②	5	cm	23
			(3)	5	cm	23

選択問題 I

4点 × () 小計 / 24	5	(1)	216	cm ³	24	
			(2)	315	m ³	25
			①	464	cm ³	26
			②	189	cm ³	27
			(4)	9000	cm ³	28
4点 × () 小計 / 24		(4)	23	cm	29	
			②	23	cm	29
			①	9000	cm ³	28
			②	189	cm ³	27
			①	464	cm ³	26

選択問題 II

4点 × () 小計 / 24	6	(1)	8	分	24	
			①	112	台	25
			②	18.5	台	26
			(3)	6	年生が 0.15 個多い	27
			(4)	1500	人	28
4点 × () 小計 / 24		(4)	3	軒	29	
			②	3	軒	29
			①	1500	人	28
			(3)	6	年生が 0.15 個多い	27
			②	18.5	台	26

解説

1 (1) ① $85 \div 17 \times 9 = 5 \times 9 = 45$

② $87 - 6 \times 8 = 87 - 48 = 39$

③ $5.4 - (6.3 - 1.83) = 5.4 - 4.47 = 0.93$

④ $1\frac{2}{13} + \frac{5}{13} - \frac{11}{13} = 1\frac{7}{13} - \frac{11}{13} = \frac{20}{13} - \frac{11}{13} = \frac{9}{13}$

(2) ① $18 \times (21 - \square) = 306 \rightarrow 21 - \square = 306 \div 18 = 17 \rightarrow \square = 21 - 17 = 4$

② $456 \div \square + 7 \times 9 = 82 \rightarrow 456 \div \square = 82 - 7 \times 9 = 82 - 63 = 19$
 $\rightarrow \square = 456 \div 19 = 24$

(3) ジュースとホットドッグをセットにした代金は、 $98 + 135 = 233$ (円)だから、
 $3000 \div 233 = 12$ あまり204より、最も多くて12セット買えます。

2 (1) 積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ、
 右から数えてうちます。④では、答えの右はしの位の0は書かないことに注意し
 ましょう。

①
$$\begin{array}{r} 2.6 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \times 0.8 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \hline 208 \quad \dots \quad 2 \text{けた} \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 1.9 \quad \dots \quad 0 \text{けた} \\ \times 1.3 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \hline 19 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ 247 \quad \dots \quad | \text{けた} \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 7.4 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \times 2.4 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \hline 296 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ 148 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \hline 1776 \quad \dots \quad 2 \text{けた} \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 1.3 \quad 2 \quad \dots \quad 2 \text{けた} \\ \times 6.5 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \hline 660 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ 792 \quad \dots \quad | \text{けた} \\ \hline 8580 \quad \dots \quad 3 \text{けた} \end{array}$$

(2) ある数□に1より小さい数をかけると、積は□より小さくなります。

(3) $1.6 \times 2.5 = 4$ (kg)

(4) お茶の葉A37.4gの値だんは、 $5 \times 37.4 = 187$ (円)だから、混ぜたお茶の葉
 Bの値だんは、 $377 - 187 = 190$ (円)です。お茶の葉Bを□g混ぜたとすると、
 $8 \times \square = 190$ より、 $\square = 190 \div 8 = 23.75$ (g)

3 (1) 下の図1で、⑦ $=180 - 104 = 76$ (度)、2本の直線が交わってできる向かい
 合った角の大きさは等しいから、⑦+⑦ $=116$ 度より、

⑦ $=116 - \text{⑦} = 116 - 76 = 40$ (度)

(2) 2本の平行な直線は、ほかの直線と等しい角度で交わるから、大ききの等しい
 角をかきこむと、下の図2のようになります。④+67 $=115$ (度)より、

④ $=115 - 67 = 48$ (度)

図1

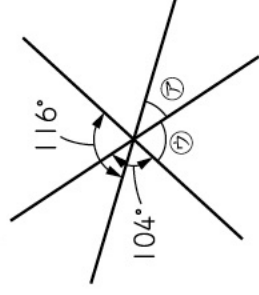
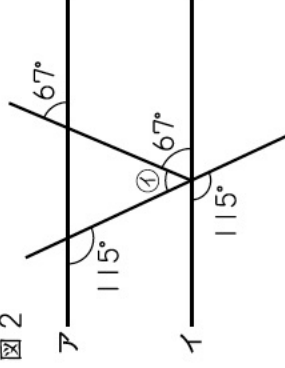


図2



(3) ① 長方形イカキエで、向かい合う辺の長さは等しいから、○cmの2倍は、
 $66 - 9 \times 2 = 48$ (cm)です。よって、 $\bigcirc = 48 \div 2 = 24$ (cm)

② 等しい長さの辺に印をつけると右の図3

のようになります。イエとカキは平行で、
 ひし形アイウエの対角線は垂直に交わるこ
 とから、四角形イカウオと四角形オウキエ
 の4つのかどはすべて直角になります。

よって、四角形イカウオと四角形オウキエ

は長方形だから、オウ $=$ エキ $=$ イカ $=$ 9cmです。

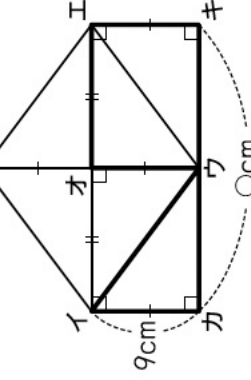
ひし形の4つの辺の長さは等しいから、イウの長さは、 $60 \div 4 = 15$ (cm)、

ひし形の2本の対角線はそれぞれの真ん中の点で交わるから、オエの長さは、

$24 \div 2 = 12$ (cm)、よって、三角形イカウと長方形オウキエのまわりの長さ

の和は、 $9 \times 3 + 15 + 12 + 24 = 78$ (cm)

図3



- 4** (1) たての長さを□cmとすると、 $\square \times 14 = 126 \div 14 = 9$ (cm)
 (2) 正方形の1辺は、 $52 \div 4 = 13$ (cm)だから、面積は、 $13 \times 13 = 169$ (cm²)
 (3)① 下の図4のように、㉠、㉡、㉢の3つの長方形に分けて求めると、㉠の長方形の面積は、 $8 \times 9 = 72$ (cm²)、㉡の長方形の面積は、 $(4+8) \times 6 = 72$ (cm²)、㉢の長方形の面積は、 $18 \times (18-9-6) = 54$ (cm²)だから、
 $72+72+54=198$ (cm²)

*他の分け方で求めてもよいです。

- ② ㉣の部分の面積は、 $198 \div 2 = 99$ (cm²)です。下の図5のように、㉣の部分と㉤の2つの長方形に分けて考えると、㉣の長方形の面積は、 $4 \times 6 = 24$ (cm²)だから、㉤の長方形の面積は、 $99-24=75$ (cm²)です。㉤の長方形の横の長さは、 $9+6=15$ (cm)だから、㉤の面積について、 $\bigcirc \times 15 = 75$ より、 $\bigcirc = 75 \div 15 = 5$ (cm)

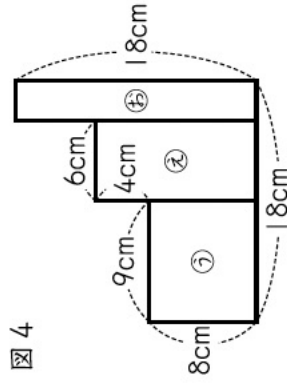


図4

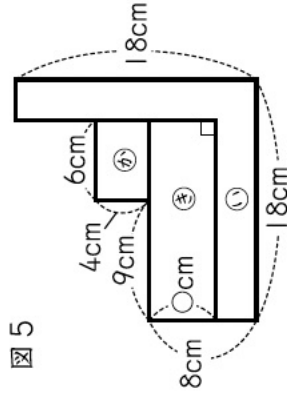


図5

*他の分け方で求めてもよいです。

- 5** 直方体の体積=たて×横×高さ、立方体の体積=1辺×1辺×1辺
 (1) $6 \times 6 \times 6 = 216$ (cm³) (2) $3 \times 7 \times 15 = 315$ (m³)
 (3)① 下の図6のように、1辺8cmの立方体から直方体㉣を取りのぞいて求めると、1辺8cmの立方体の体積は、 $8 \times 8 \times 8 = 512$ (cm³)、直方体㉣の体積は、 $(8-6) \times 6 \times 4 = 48$ (cm³)だから、求める立体の体積は、
 $512-48=464$ (cm³)

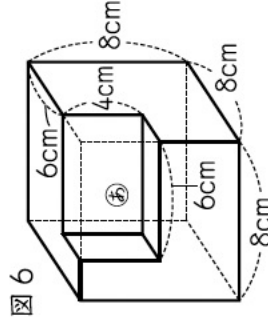


図6

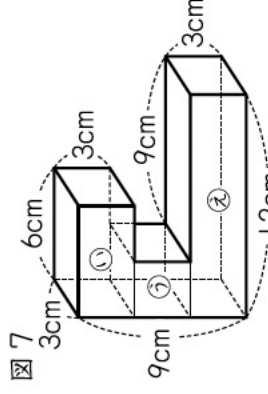


図7

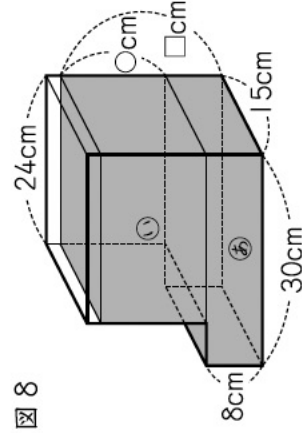
- ② 下の図7のように3つに分けると、㉠と㉡は直方体、㉢は、たて3cm、横(12-9=)3cm、高さ(9-3-3=)3cmの立方体になります。直方体㉠の体積は、 $3 \times 6 \times 3 = 54$ (cm³)、立方体㉢の体積は、 $3 \times 3 \times 3 = 27$ (cm³)、直方体㉡の体積は、 $3 \times 12 \times 3 = 108$ (cm³)だから、求める立体の体積は、
 $54+27+108=189$ (cm³)

*1辺3cmの立方体7個分と考えると求めてもよいです。

- (4)① $20 \times 30 \times 15 = 9000$ (cm³)

図8

- ② 右の図8のように、容器を㉣と㉠の2つの直方体に分けて考えると、㉣の部分に、 $15 \times 30 \times 8 = 3600$ (cm³)の水が入るから、㉠の部分の水の体積は、 $9000-3600=5400$ (cm³)です。



す。㉠の部分の水の高さを○cmとすると、 $15 \times 24 \times \bigcirc = 5400$ より、
 $\bigcirc = 5400 \div 15 \div 24 = 15$ (cm)です。よって、 $\square = 8+15=23$ (cm)

*容器を左右に分けて求めてもよいです。

- 6** (1) ^{へいきん}平均＝合計÷個数です。 $(11+3+10+9+7) \div 5 = 8$ (分)
- (2)① 合計＝平均×個数です。 $16 \times 7 = 112$ (台)
- ② 6月8日から12日までの5日間の台数の合計は、 $22 \times 5 = 110$ (台)だから、6月1日から12日までの12日間の台数の合計は、 $112 + 110 = 222$ (台)です。よって、来たトラックの台数は1日平均、 $222 \div 12 = 18.5$ (台)
- (3) 1人あたりが集めた個数は、5年生が、 $486 \div 135 = 3.6$ (個)、6年生が、 $585 \div 156 = 3.75$ (個)だから、6年生の方が1人あたり、 $3.75 - 3.6 = 0.15$ (個)多いです。
- (4)① $39000 \div 26 = 1500$ (人)
- ② A町の歯科医院は、 $39000 \div 1300 = 30$ (軒^{げん})になったから、新しくできたのは、 $30 - 26 = 4$ (軒)です。
- B町の歯科医院は、 $20000 \div 1250 = 16$ (軒)になったから、新しくできたのは、 $16 - 9 = 7$ (軒)です。
- よって、ちがいは、 $7 - 4 = 3$ (軒)です。

国語解答

小計4点
×
減点
/32() - []

4

小計4点
×
減点
/24()

3

小計2点
×
減点
/16()

2

小計2点
×
減点
/16()

1

ア36

次37

の38

日39

登40

校41

し42

ウ43

一44

方45

、46

わ47

た48

し49

は50

を51

見52

か53

け54

ラ55

ス56

の57

会58

沢59

く60

人61

に62

見63

え64

る65

イ66

エ67

イ68

イ69

エ70

ウ71

相72

手73

に74

不75

い76

う77

意78

識79

イ80

歯81

に82

衣83

着84

せ85

バ86

ズ87

バ88

言89

う90

こ91

事92

エ93

ウ94

エ95

ア96

シ97

イ98

ア99

ウ100

ア101

イ102

エ103

カ104

イ105

エ106

ケ107

ウ108

ウ109

熱110

い111

つ112

ら113

な114

る115

覚116

える117

か118

た119

み120

希121

望122

ふ123

ち124

や125

く126

漁127

港128

て129

ん130

ね131

ん132

(3) (列例) 「店に仲がいい会沢がいたから。」
(列例) 「会沢くんがいることに気づいたから。」
・「会沢くんを見た・会沢くんを見かけた・会沢くんに気づいた」「会沢くんがいた・会沢くんが入ってきた」に
あたる内容がないものは0点。「会沢くん」は「会沢」でも可。
・「店に・ベトナム料理屋に (いた)」「同じクラスの男子」「天才 (・会沢)」「仲がいい」の有無は問わない。

小5A -7

解説

1 漢字の読み書き

2 三字熟語の組み立て／四字熟語の組み立て／指し示すことば

- (1) ①「不平等」は「不（くではない）＋平等」と分かれ、上の一字が下の二字の意味を打ち消しています。②「市町村」は「市＋町＋村」と分かれ、独立した三字が組み合わさっています。③「体温計」は「体温＋計」と分かれ、上の二字が下の一字をかざっています。④「西日本」は「西＋日本」、⑤「近未来」は「近＋未来」と分かれ、上の一字が下の二字をかざっています。
- (2) ①「有名無実」は「有名＋無実」と分かれ、意味が反対になる二字熟語が組み合わさっています。②「千差万別」は「千差＋万別」、④「起死回生」は「起死＋回生」と分かれ、似た意味の二字熟語が組み合わさっています。③「意味深長」は「意味＋深長」と分かれ、上の二字熟語が下の二字熟語をかざっています。⑤「東西南北」は「東＋西＋南＋北」と分かれ、独立した四字が組み合わさっています。
- (3) 自分の近くのことを指し示すときは、「これ・この」など、「こ」で始まることばを用います。少し遠くにあるものや、相手の近くにあるものを指し示すときは、「それ・その」など、「そ」で始まることばを用います。遠くにあるものを指し示すときは、「あれ・あの」など、「あ」で始まることばを用います。はっきりとわからないものを指し示すときは、「どれ・どの」など、「ど」で始まることばを用います。

3 説明文（齋藤孝「友だちってなんだろう？」より）

- (1) 筆者は、学校では「好きでない人とも、ぶつかりあわず、傷つけあわず、なごやかに交流し、必要なときは協力しあうことができるようにする練習」ができると述べています。
- (2) ① 筆者が「だれとでもおだやかな関係を築こう」と強調するようになったきっかけとなる経験を述べています。筆者は、相手をやりこめるようなコミュニケーションをとった結果、周りに人がいなくなったことを説明しています。
- (3) 空らんの前には、高校を卒業するまで「つねにいろいろな人に囲まれてい」る環境で生活していたことが書かれていて、空らんのあとには、その環境が激変したことが書かれているので、反対の内容をつなぐ「ところが」が入ります。
- (5) 筆者は、「仕事関係の人とのつきあいも、恋愛関係も、結婚して家族をもつようになるのも、すべて自分以外の他者とのかわり」で、『「どうしたら、一緒にいたいと思ってもらえるか」を考えて、そういう自分であろうとすることが大切」だと述べているので、イが正解です。

4 物語（吉野万理子『行列』小寺未来のはなしより）

- (2) ばう線②の直前に「ちよつとくやしくなった」とあることに注目します。そのくやしきから、お兄ちゃんに反論しようと考えて、その糸口を見つけたそうとしています。
- (5) 「わたし」は二つの考えのうちのどちらかが正解だと思っていましたが、会沢くんは「どっちもちがう」と予想外の返答をしてきたので、おどろいたのです。
- (8) 「わたし」は会沢くんからお兄ちゃんが「きわめて平凡な、どこにでもいるような人」だと言われて、あれだけオーラのことをじまんしていたお兄ちゃんがかawaiiそうになり、このことをお兄ちゃんにはないしよにしようと考えています。アが正解です。イは「他人のお兄ちゃんにそこまで言うのは失礼ではないかと感じている」、ウは「会沢くんの答えを伝えてはじをかかせようと思っている」、エは「自分だけはオーラが出ていると信じてあげようと思っている」が、それぞれふさわしくありません。



※答えは、はっきりと濃く書き、直す場合には消しゴムで完全に消しなさい。
また、解答欄からはみ出してはいけません。
※記号の「ア」と「イ」、数字の「１」と「７」などは区別をつけてはっきりと書きなさい。
※解答欄には答えのみ書きなさい。

2025 ㊦ 7月テスト 小5算数 解答用紙

3点
×
()
小計
/24

1	(1)	①		1
		③		3
		⑤		5
	(2)	①		6
		(3) セット		8

3点
×
()
小計
/12

2	(1)	①		9
		③		11

4点
×
()
小計
/12

	(2)		13
	(3)		14
	(4)		15

3点
×
()
小計
/6

3	(1)		2
	(2)		4

4点
×
()
小計
/8

2			7
---	--	--	---

3点
×
()
小計
/6

4	(1)		20
	(2)		21

4点
×
()
小計
/8

	(3)		22
	(2)		23

太枠内に記入しなさい。受験番号は性別番号を○でかこみ、下3ケタを正しく記入すること。

②会場コード(右ツメ)	⑧区分	⑨受験番号	⑩科目	氏名	⑫総得点	5A算-7
	1	5男1女9	A2			100

選んだ選択問題
(ⅠかⅡ)を黒で
ぬりつぶしなさい

⑬選択問題Ⅰ・Ⅱ

Ⅰ Ⅱ

3点
×
()
小計
/6

3	(1)		度	16
	(2)		度	17

4点
×
()
小計
/8

	(3)	①		cm	18
	②		cm	19	

3点
×
()
小計
/6

4	(1)		cm	20
	(2)		cm ²	21

4点
×
()
小計
/8

	(3)	①		cm ²	22
	②		cm	23	

選択問題Ⅰ

4点
×
()
小計
/24

5	(1)		cm ³	24	
	(2)		m ³	25	
	(3)	①		cm ³	26
		②		cm ³	27
	(4)	①		cm ³	28
		②		cm	29

選択問題Ⅱ

4点
×
()
小計
/24

6	(1)		分	24	
	(2)	①		台	25
		②		台	26
	(3)	年生が		個多い	27
	(4)	①		人	28
		②		軒	29

⑳第1
領域
*

/24

① *…式と計算

㉒第2
領域
**

/24

② *…小数のかけ算

㉔第3
領域
**

/28

③④ *…図形

㉖第4
領域
**

/24

⑤ *…Ⅰ. 体積
⑥ *…Ⅱ. 平均・単位量あたり



Ⓐ

7月テスト

小5国語

解答用紙

※答えは、はつきりと濃く書き、直す場合には消しゴムで完全に消しなさい。また、解答欄からはみ出してはいけません。
※記号の「ア」と「イ」、数字の「1」と「7」などは区別をつけてはつきりと書きなさい。

⑳総得点
/ 100

②会場コード (右ヅメ)

⑧区分
1

⑨受験番号
5男1女9

⑩科目
A 1

氏名

太枠内に記入しなさい。受験番号は性別番号を○でかこみ、下3ケタを正しく記入すること。

㉑第1領域 *
/ 16

* …漢字の読み書き

小計	2点
/ 16	()

(5)	(1)
-----	-----

い	なる
---	----

5 1

(6)	(2)
-----	-----

える	
----	--

6 2

(7)	(3)
-----	-----

--	--

7 3

(8)	(4)
-----	-----

--	--

8 4

㉒第2領域 **
/ 28

** …ことばの知識

小計	2点
/ 28	()

(3)	(2)	(1)
-----	-----	-----

① ① ①

--	--	--

19 14 9

② ② ②

--	--	--

20 15 10

③ ③ ③

--	--	--

21 16 11

④ ④ ④

--	--	--

22 17 12

⑤ ⑤

--	--

18 13

㉓第3領域 **
/ 24

** …説明的文章の読解

小計	4点
/ 24	()

(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
-----	-----	-----	-----	-----

28 26 24 23

② ①

--	--

25

こと

27

㉔第4領域 **
/ 32

** …物語の読解

小計	4点
/ 32	()

(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

36 33 30 29

35 32 31

か

ら

。

34

1

次のそれぞれの文の——線部の、漢字は読み方をひらがなで、カタカナは漢字で書いて答えなさい。

- (1) 高いビルが連なる。
- (2) 父の形見を受け取る。
- (3) よこれが付着する。
- (4) 天然の温泉に入る。
- (5) この飲み物はアツい。
- (6) ことわざをオボえる。
- (7) 商品の返品をキボウする。
- (8) ギョコウから船が出る。

2

次のそれぞれの問いに答えなさい。

- (1) 次の①～⑤の三字熟語の組み立てとして最もふさわしいものをそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。
 ① 不平等 ② 市町村 ③ 体温計
 ④ 西日本 ⑤ 近未来
- ア 上の一字が下の二字熟語の意味をかざるもの。
 イ 上の二字熟語が下の一字をかざるもの。
 ウ 上の一字が下の二字熟語の意味を打ち消すもの。
 エ 独立した三字が対等に組み合わせあったもの。
- (2) 次の①～⑤の四字熟語の組み立てとして最もふさわしいものをそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

- ① 有名無実 ② 千差万別 ③ 意味深長
- ④ 起死回生 ⑤ 東西南北

ア 上の二字熟語が下の二字熟語をかざるもの。
 イ 意味の似た二字熟語どうしが組み合わせあったもの。
 ウ 意味が反対、または対になる二字熟語どうしが組み合わせあったもの。

エ 独立した四字が対等に組み合わせあったもの。

- (3) 次の会話文の ① ④ に入る最もふさわしいことばを、

それぞれあとから選び、記号で答えなさい。

《金子さんと岡田さんは初めて行く公園に向かっているところです。》

金子さん (手元の地図を指さしながら) とりあえず、 ① 交差

点まではまっすぐ行けば着きそうだね。

岡田さん (地図から目をはなして) そうだね。 ② の交差点か

ら先は曲がるところも多いから気をつけないといけないね。

金子さん うん。ところで、遠くに見える ③ は何だろう。

岡田さん ああ、たしか新しく出来たショッピングセンターだよ。

この前お母さんといっしょに行ったんだ。いっぱいお店があっただけど、 ④ お店もきれいで、いろいろなも

のがおいてあったよ。

金子さん そうなんだ。今度ばくも行ってみるよ。

ア	これ	イ	それ	ウ	あれ	エ	どれ
オ	ここ	カ	そこ	キ	あそこ	ク	どこ
ケ	この	コ	その	サ	あの	シ	どの

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

教育とは、大人になって強く賢く生き抜いていくための力を養うことです。

① 授業で習う教科だけが勉強ではありません。

人とうまくつきあうことのできる力も、「生きる力」として必要になるものです。

ほかの人といい関係を築き、協力しあったり、助けてもらったりすれば、生きやすくなります。

そのために、いろいろな人に触れ、いろいろな状況に直面して、人とのつきあい方の練習を重ねていく。

好きでない人とも、ぶつかりあわず、傷つけあわず、なごやかに交流し、必要なときは協力しあうことができるようにする練習、それができるのが学校です。

学校は、「人慣れ」の練習場。

人との距離感や人間関係を勉強するところでもあるのです。

なぜクラス替えがあるのか。

環境が変わったときに、どうやって新しい環境になじむか、どうやって新しい友だちをつくっていくか、そういうことの練習をするためです。

人間関係の*機微を経験するための「プチ(小)社会」、学校生活にはそういう意味もあるのです。

なぜ、ぼくが「だれとでもおだやかな関係を築こう」と強調するのか。

ぼく自身が若いころ、それで②手痛い失敗を経験しているからです。ぼくは高校を卒業するまで、友だちにめぐまれ、友だちづきあいで悩むことがありませんでした。

育った家は、家族が多いうえに、よく人の出入りするにぎやかな環境で、つねにいろいろな人に囲まれていました。

※、大学受験に失敗して*浪人することになり、東京でひとり暮らしを始めたところ、環境の激変で*ノイローゼのようになってしまいました。

そこで、ちょっとこじらせてしまったんですね。

大学に入ってから、きついことを言って人を批判したり、やりこめてしまうようになってしまったんです。

歯に衣着せず、思ったことをズバズバ言うのが正しいことだと思い込んでいた。

自分は正直に言っているだけ、悪いことはしていない、むしろ相手に対して誠実な態度をとっているんだと思っていたんです。

その結果、どうなったか。

まわりから人が遠ざかっていきました。

みんなが集まるようなときにも、声をかけてもらえなくなりました。孤立を深め、だれからも助けてもらえない時代が過ぎました。

当時のぼくには、相手に不愉快な思いをさせないことが、人づきあいでは非常に大切なマナーだという意識が欠けていました。

③ 正直な意見でも、相手を傷つけないように、否定しないように配慮できていたらよかったのですが、それができなかった。

人とうまくつきあう力の*欠如のため、痛恨の20代を経験したので

す。

人の気持ちをくみとって、人とおだやかな関係を築くことが人間関係にはなによりも必要です。

その練習をしておかないと、自分に返ってきて、つらい思いをすることになるのです。

人と人がどうしてつながっていたいと思うか。

人間関係を*シンプルに考えると、その*キモになるのは「もっと話したいかどうか」「もっと一緒にいたいと思うかどうか」なんです。

そのためには、たとえ自分と合わない人でも、いがみ合わずにつきあえるようにすることがいちばん大事なのです。

とくに、大人になって仕事がらみで出会った人に、初対面で議論をふっかけて相手をやりこめてしまったら、その瞬間に「はい、さようなら」です。

「この人と一緒に仕事をしよう」とも思ってもらえない、「だれかに紹介してやろう」とも思ってもらえません。

大人になってから求められるコミュニケーション力とは、仲のよい友だちをたくさんつくる能力ではなく、いろいろな人がいるなかで、どんな相手ともうまくつきあっている能力です。

人とおだやかにつきあっていくという資質は、一生必要とされます。仕事関係の人のつきあいも、恋愛関係も、結婚して家族をもつようになるのも、すべて自分以外の他者とのかわりです。

どんな仕事につき、どういう生き方をするにしても、人とかかわる力が必要になります。

現実社会では、つきあにくい人は*敬遠されます。

友だち関係も同じです。

「また話したい」と思ってもらえることが大事。

そうでない、次につながらない。

深い話ができるかとか、打ちとけて話せるかというのは、その先のこと。

「また会いたい」「もっと話したい」と思ってもらえないと、関係が進まないのです。

大事なものは、だれとでもおだやかにつきあう力。このことを忘れてはいけません。

きみたちには、早くからそのことをしっかり知っておいてほしい。友だちとは、素の自分をさらけ出してつきあうものではありません。

「どうしたら、一緒にいたいと思ってもらえるか」を考えて、そういう自分であろうとすることが大切なのです。

〈齋藤孝「友だちってなんだろう？」より〉

(注) 機微Ⅱびみょうな心の動き。

浪人Ⅱ受験に失敗して、次の機会を待ってその準備をしている人。

ノイローゼⅡ不安などが原因で、心身に不調が出る病気。

欠如Ⅱ欠けていること。

シンプルⅡ単純。

キモⅡ大事なところ。

敬遠Ⅱ近寄らないこと。

(1) — 線①「授業で習う教科だけが勉強ではありません」とありま

すが、筆者は、学校は教科の学習以外にどのようなことをする場所だと考えていますか。次から最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア 自分にとって付き合やすい人と付き合いづらい人の区別ができるように学ぶ場所。

イ 自分がこまったときに助けてもらえるように、だれからも好かれるような生き方を学ぶ場所。

ウ 時には人とぶつかったり、傷つけたりしながら、本当の友情^{ゆうじょう}を見つけるための場所。

エ いろいろな人と交流し、おだやかな人間関係をきずけるように練習をする場所。

(2) — 線②「手痛い失敗」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① 筆者の「手痛い失敗」とは、どのような失敗でしたか。次から最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア 高校時代まで友だちにめぐまれたことで、友だち以外と交流しなかったという失敗。

イ 大学受験に失敗したことを引きずりすぎて、ノイローゼになったという失敗。

ウ 相手を批判したり、やりこめたりしたことで、自分のまわりから人がいなくなったという失敗。

エ 相手にきつい言い方をしたことで、自分もまわりからきつい言い方をされるようになったという失敗。

② 筆者が「手痛い失敗」をしたのは、どのような意識が欠けてい

たからですか。最もふさわしいことばを本文中から四十字（読点も字数に数えます）でさがし、その最初と最後の四字を書きぬいて答えなさい。

(3) ※に入る最もふさわしいことばを次から選び、記号で答えなさい。

ア なぜなら

イ ですから

ウ たとえば

エ ところが

(4) — 線③「正直な意見でも、相手を傷つけないように、否定しないように配慮できていたら」とありますが、このような配慮のある行動とは反対の筆者の行動を表した最もふさわしいことばを、「こ」とに続く形で、本文中から十九字（読点も字数に数えます）でさがし、その最初と最後の五字を書きぬいて答えなさい。

(5) 本文中の筆者の考えとして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 相手と深い話や打ちとけた話をしたいと願うならば、時には相手にとってはいいやなことも正直に伝える必要がある。

イ どんな人間関係も他者とのかわりであるため、相手にいっしょにいたいと思ってももらえる自分であることが大切である。

ウ 相手に素の自分をさらけ出すとその人は必ずあなたを敬遠^{けつだん}するため、仲よくなったと思って決めて油断^{ゆだん}してはいけない。

エ 初対面で議論をふっかけると相手との関係をきずけないが、いつまでも遠慮をし続けるのはおたがいのためにならない。

4

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

《「わたし」はお兄ちゃんといっしょに、あまりお客さんが入っていないベトナム料理屋に入りました。》

「本当に後からお客さん来るの？」

「来る。ぜったい来る」

「どうして？」

「おれが*オーラを持ってるからだよ」

「は？」

「みんな、引きよせられるんだ」

そんなバカなあ、と言いかけたけれど、

「そん」

で止まってしまった。なぜって、お客さんがちょうど入ってきたのだ。お母さんと小学低学年くらいの子。わたしたちと反対側の席にすわって、メニューを見ている。

① ほらな

お兄ちゃんがVサイン^{ファイ}をしてみせる。

「わたしただじゃなくなつてよかった」

「こんなもんじゃないからな。おれの実力は」

間もなくフォアが運ばれてきた。強い香りの緑の葉っぱがのつていて苦手かも、と思ったけれど、スープにつけてしまったら、だいじょうぶだった。パクチーというらしい。麺^{めん}はやわらかくておいしい。

おなか^すが空いていたのだ、ということに食べ始めてから気づいた。

むちゅうでフォアをすすって、食べ終わるころになってまわりの話し声が耳に入ってきた。

20

15

10

5

「ん？ え？」

あれからさらにお客さんが増えていた。ひとり用のカウンターにすわっている人がふたり、それから、テーブル席に四人の大人。さらに、入口で案内を待っている、大人の男女ふたり組がいる。

「まだあ？」

と、店員さんによびかけていた。

店員さんはいそがしすぎて、さっきみたいにニコツとする余裕^{よゆう}はないみたい。

「あと少しお待ちください」

そっけなくいつて、先に入つたお客さんの注文を取っている。

「え？ え？ お兄ちゃんってマジですごいね」

「そうだろ？ いっつもこうなんだ」

「オーラってわたしも出てるのかな」

「おまえは出てないんじゃない？ だって空っぽの店に入るの、キラ伊^いなんだろう？ てことは、自分が入っても客が増えないんだろ？」

お兄ちゃんに「おまえは出てない」といわれて、ちよつとくやしくなった。

② そうだ、お兄ちゃん、この店はどうやって知つたの？」

「ん？ スマホで検索^{けんさく}したら『おいしかった』って書いてる人がいたから、前からチェックしてたんだ」

「ふうん、てことはさあ、みんなもその文を読んでいて、最初からこの店に来るつもりだったんだよ。お兄ちゃんがたまたまほかの人より、五分、十分、十五分くらい早かっただけってことない？」

「いや、そんなじゃないよ」

「人よりちよつと流行^{びんかん}に敏感^{びんかん}なだけ」

45

40

35

30

25

「いやいや、みんな無意識のうちに、おれのオーラに引きよせられて来てるんだ」

と、お兄ちゃんはいいはって、スープをれんげですくっては飲み続けています。

「あ」

③ わたしは会話をストップした。同じクラスの男子、会沢くん^{あいざわ}だ。

頭がよくて発明をいろいろしている天才。とってもおしゃべりで、だれとても話す気さくなタイプなので、わたしもけっこう仲がいい。

「おーい」

小さい声でよんだら、気づいた。となりのテーブルに来たので、わたしは会沢くんだけでなく、いっしょにいる年を取った人にもあいさつした。

「あ、この人、じいちゃん」

と、会沢くんが紹介してくれた^{しょうかい}。だから、わたしもお兄ちゃんを紹介した。

もう少しおしゃべりしてもよかったんだけど、店の前には五人くらいならんでいたのでも早く出ることにした。

「やっぱりおれのオーラってすげえなあ」

お兄ちゃんは鼻高々だ。

ええーっ、そうなのかなあ。④ わたしはまだなっとくできない。けれど、本当にふしぎだな、と思った。

次の日、登校した直後に会沢くんを見つけて、わたしは近づいた。

「ねえねえ、質問があるんだけど」^{しつもん}

「お、何でしょう？ そういや、きのうはどうも」

「そう、きのうのことなんだけだね。うちのお兄ちゃん、見たでし

70

65

60

55

50

よ？」

「うん」

わたしは説明した。お兄ちゃんは自分のオーラが、店にお客を引きよせて行列を作らせていると主張^{しやうちやう}していること。一方、わたしは、お兄ちゃんが人より流行に少し敏感で、行列ができる前に店へ入る能力^{のうりよく}を持っているのではないかと考えていること。

「ねえ、どっちだと思う？」

天才・会沢くんならわかるのではないかな、と思ったのだ。

「どっちもちがうでしょ」

あっさり与会沢くんは答えるので、⑤ わたしは目を見はった。

「え、じゃあ答えは？」

⑥ 逆に一つ質問だけど、君のお兄さん、道もよく聞かれるんじゃない？」

「そうなの！ どうしてわかるの？ お兄ちゃん、知らない街を歩いていても、道を聞かれるんだって」

「やっぱりなあ。答えはもう出た」

「え？ 何？」

さすが天才。

「答えは、オーラの真逆。君のお兄さんがきわめて平凡^{へいぼん}な、どこにでもいるような人に見えるから、だな」

「え？」

「きみが人に道をたずねるとき、服装^{ふくそう}が変だったりヘアスタイルがなぞだったりする人はさけるだろ？ ごくふつうの人を選んで聞きたって思うだろ？」

「あ……うん」

95

90

85

80

75

「それと同じで、店だってさ。ごくふつうの、つまり平均的な背格好の人が入っていたら、『なんか安心してきそうな店だな』ってみんなが続くのさ。ただそれだけのこと」

「ええ……そうか」

オーラがあるってじましまくってるお兄ちゃんが少しいまいましかったけど、オーラどころか「平凡な、どこにでもいるような人」ときっぱりいわれると、なんだかお兄ちゃんがかawaiiそうになってきた。でも、いわれてみれば本当に会沢くんの説が合っている気がする。

「ありがとね」

「いえいえ」

わたしは席にもどった。お兄ちゃんには、会沢くんの答えをないしよにしておこう。

〈吉野万理子「行列」小寺未来のはなし〉より

(注) オーラはその人から発されていると感じられる、ふつうの人にはない、特別なふんいき。

(1) — 線①「ほらな」とありますが、このときのお兄ちゃんの様子として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア「わたし」をばかにしている様子。

イほこらしげにしている様子。

ウ 内心ほっとしている様子。

エ「わたし」の様子をうかがっている様子。

(2) — 線②「そうだ、お兄ちゃん、この店はどうやって知ったの？」とありますが、「わたし」がこのような質問をした目的として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア お兄ちゃんにおいしい料理屋の見つけ方を聞いて、今度自分も同じようにやってみるため。

イ お兄ちゃんがじまんにしているのがいやだったので、話を別の話題に変えるため。

ウ お兄ちゃんが得意げなのがうれしかったので、もっとよろこぶ話を見つけるため。

エ お兄ちゃんから話を聞き出して、お兄ちゃんのオーラを否定する材料を見つけるため。

(3) — 線③「わたしは会話をストップした」とありますが、「わたし」が会話をストップした理由を、「から」という形で、二十字以内(句読点も字数に数えます)で書いて答えなさい。

(4) — 線④「わたしはまだなっとくできない」とありますが、「わたし」は店に行列ができた理由をどのように考えていますか。それが書かれた一文を、ここよりあとの本文中からさがし、その最初の七字(読点も字数に数えます)を書きぬいて答えなさい。

(5) — 線⑤「わたしは目を見はった」とありますが、このときの「わたし」の様子として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア そんなにすぐに答えがわかるわけがないとうたがっている様子。

イ 早く答えを聞かせてほしいと思い、わくわくしている様子。

ウ 予想もしていなかった返答がきたことにおどろいている様子。

エ まじめに考えようとしてくれないことにはらを立てている様子。

(6) — 線⑥「君のお兄さん、道もよく聞かれるんじゃない？」とありますが、会沢くんがこのように考えたのはなぜですか。その理由を説明した次の文の□に入る最もふさわしいことばを、本文

中から二十三字（読点も字数に数えます）でさがし、その最初と最後の五字を書きぬいて答えなさい。

「わたし」のお兄さんが から。」

(7) 本文を場面の上から大きく前半と後半の二つに分けるととき、後半はどこから始まりますか。その最初の一文の初めの七字（読点も字数に数えます）を書きぬいて答えなさい。

(8) 本文中の「わたし」についての説明として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア お兄ちゃんがあれだけまんしているのを見ると、会沢くんの言うことをお兄ちゃんに伝えるのは気が引けると感じている。

イ 会沢くんの言うことは正しいと思うが、他人のお兄ちゃんにそこまで言うのは失礼ではないかと感じている。

ウ お兄ちゃんがじまんばかりしているのがいまいましたので、会沢くんの答えを伝えてはじをかせようと思っている。

エ お兄ちゃんに平凡だと伝えるのはかわいそうなので、自分だけはオーラが出ていると信じてあげようと思っている。

（これで問題は終わりです）

1 次の問いに答えなさい。なお、かいとうらん解答欄には答えのみ書きなさい。

(1) 次の計算をしなさい。ただし、⑤はわり切れるまで計算しなさい。

① $85 \div 17 \times 9$

② $87 - 6 \times 8$

③ $5.4 - (6.3 - 1.83)$

④ $1\frac{2}{13} + \frac{5}{13} - \frac{11}{13}$

⑤ $31.5 \div 14$

(2) 次の□にあてはまる数を答えなさい。

① $18 \times (21 - \square) = 306$

② $456 \div \square + 7 \times 9 = 82$

(3) 1つ98円のジュースと1つ135円のホットドッグを、セットにして買います。
3000円では最も多くて何セット買えますか。

2 次の問いに答えなさい。なお、かいとうらん解答欄には答えのみ書きなさい。

(1) 次の計算をしなさい。

① 2.6×0.8

② 19×1.3

③ 7.4×2.4

④ 1.32×6.5

(2) 次のア～エのうち、積が4.3より小さくなるものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 4.3×1.2 イ 4.3×4.3 ウ 4.3×0.9 エ 4.3×1.05

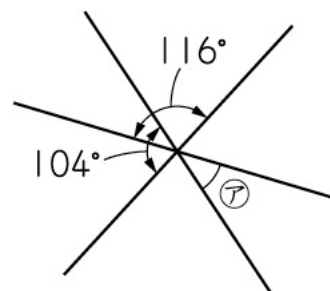
(3) 1Lの重さが1.6kgのすな砂があります。この砂2.5Lの重さは何kgですか。

(4) 1gの値ねだんが5円のお茶の葉Aと、1gの値まだんが8円のお茶の葉Bがあります。
お茶の葉Aを37.4gとお茶の葉Bを何gか混ぜて、お茶の葉Cをつくりました。で
きたお茶の葉C全体の値だんが377円するとき、お茶の葉Bを何g混ぜましたか。

3 次の問いに答えなさい。なお、かいとうらん解答欄には答えのみ書きなさい。

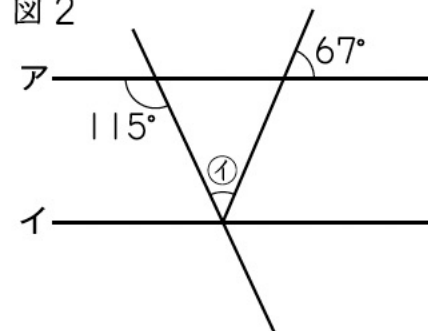
(1) 右の図1で、 $\textcircled{ア}$ の角の大きさは何度ですか。

図1



(2) 右の図2で、直線アと直線イは平行です。 $\textcircled{1}$ の角の大きさは何度ですか。

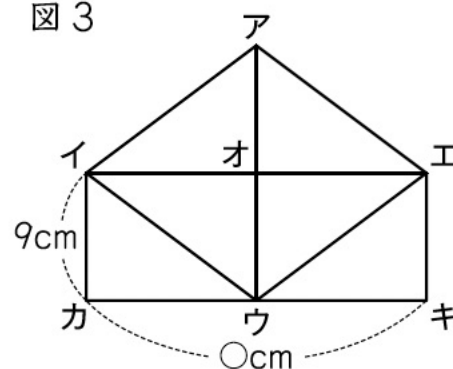
図2



(3) 右の図3、図4で、四角形アイウエはひし形で、2本の対角線の交わる点をオとします。また、四角形イカキエは、イカの長さが9cmで、まわりの長さが66cmの長方形です。これについて次の①、②に答えなさい。

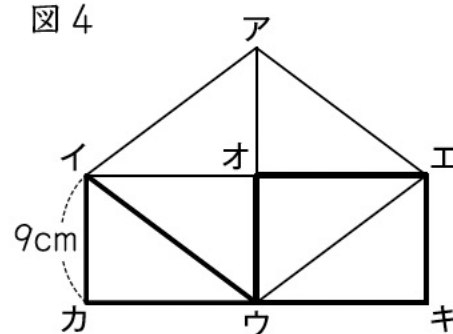
① カキの長さ(図3の○cm)は何cmですか。

図3



② 右の図4で、ひし形アイウエのまわりの長さは60cmです。このとき、三角形イカウと四角形オウキエのまわり(図4の太線)の長さの和は何cmですか。

図4



4 次の問いに答えなさい。なお、^{かいとうらん}解答欄には答えのみ書きなさい。

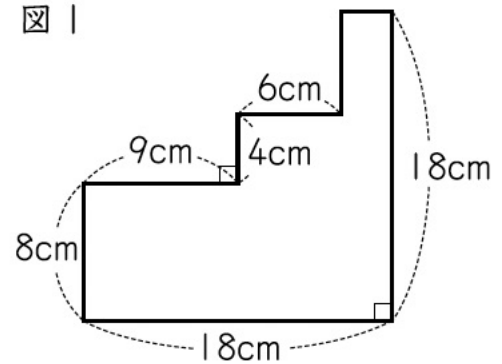
(1) 横の長さが14cm、面積が126cm²の長方形のたての長さは何cmですか。

(2) まわりの長さが52cmの正方形の面積は何cm²ですか。

(3) 右の図1は、長方形を組み合わせた図形です。これについて次の①、②に答えなさい。

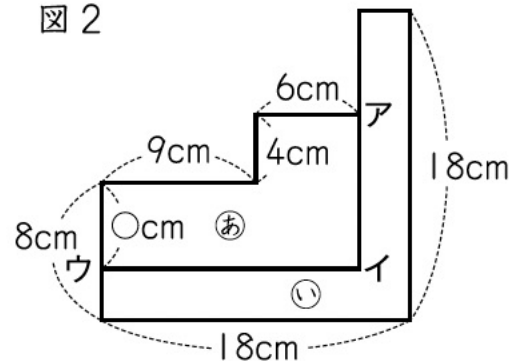
① 図1の図形の面積は何cm²ですか。

図1



② 右の図2のように、図1の図形に折れ線アイウをひいて、㊟と㊿の2つの部分に分けました。㊟も㊿もかどはどこも直角です。㊟と㊿の面積が等しいとき、図の○cmは何cmですか。

図2



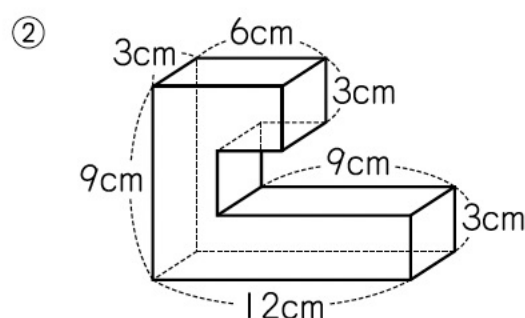
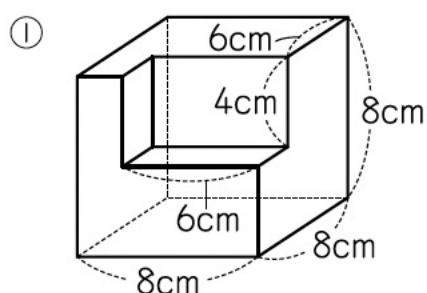
せん たく
選 択 問 題

次のⅠ，Ⅱのどちらか一方を選択して答えなさい。
(また解答用紙の選択欄は選んだ方の番号の○を黒でぬりつぶしなさい。)

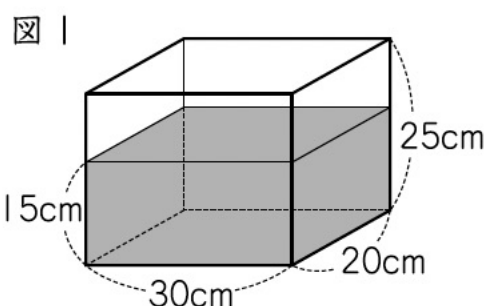
Ⅰ

5 次の問いに答えなさい。なお、^{かいとうらん}解答欄には答えのみ書きなさい。

- (1) 1辺6cmの立方体の体積は何 cm^3 ですか。
- (2) たて3m，横7m，高さ15mの直方体の体積は何 m^3 ですか。
- (3) 次の①は立方体から直方体を取りのぞいた立体，②は直方体や立方体を組み合わせた立体です。それぞれの体積は何 cm^3 ですか。

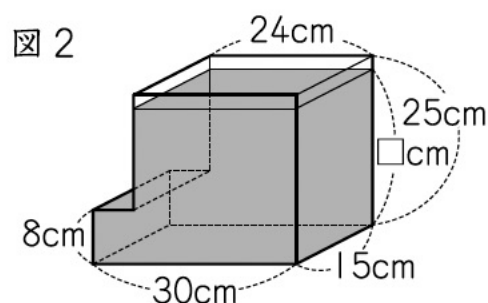


- (4) 右の図1のように，水平な床に置かれた直方体の容器に，水を15cmの深さまで入れました。容器の厚さは考えないものとして，次の①，②に答えなさい。



- ① 図1の容器に入っている水の体積は何 cm^3 ですか。

- ② 図1の容器の水を，右の図2のような直方体を組み合わせた形をした容器に全部移しかえました。このとき，水の深さ(図2の□cm)は何cmになりますか。ただし，容器は水平な床に置かれているものとします。



II

6 次の問いに答えなさい。なお、^{かいとうらん}解答欄には答えのみ書きなさい。

- (1) 下の表は、あやさんの班^{はん}5人の通学時間を調べて表したものです。5人の通学時間は、1人^{へいきん}平均何分ですか。

通学時間調べ

名前	あや	りく	すみれ	まさと	かい
通学時間(分)	11	3	10	9	7

- (2) ビルの工事現場^{げんば}に来たトラックの1日の台数を調べたところ、6月1日から7日までの7日間は1日平均16台でした。これについて次の①、②に答えなさい。

① 6月1日から7日までの7日間に来たトラックの台数の合計は何台でしたか。

② 6月8日から12日までの5日間に来たトラックの台数は、1日平均22台でした。
6月1日から12日までの12日間に来たトラックの台数は、1日平均何台でしたか。

- (3) あやとさんの小学校の5年生と6年生が、ペットボトルのキャップ集めをしました。5年生は135人で合わせて486^こ個、6年生は156人で合わせて585個集めました。5年生と6年生では、1人あたりが集めたキャップの個数は、どちらの方が何個多いですか。

- (4) 右の表は、A町とB町の、人口と歯科医院の軒数を調べてまとめたものです。これについて次の①、②に答えなさい。

- ① A町の歯科医院1軒あたりの人口は何人ですか。

人口と歯科医院の軒数

町	人口(人)	歯科医院の軒数(軒)
A	39000	26
B	20000	9

- ② その後、A町とB町の人口は変わらないまま、A町とB町にそれぞれ新しい歯科医院が何軒かできたので、歯科医院1軒あたりの人口は、A町が1300人になり、B町は1250人になりました。このとき、A町とB町それぞれにできた新しい歯科医院の軒数のちがいは何軒でしたか。

(これで問題は終わりです)

